



COOL JAPAN AWARD 2019

令和元年5月27日(月)
「COOL JAPAN AWARD 2019」
表彰式 プログラム

ご挨拶

COOL JAPAN AWARD は、一般社団法人クールジャパン協議会（以下当法人）が開催する、日本中に埋もれているモノ・コト・カルチャー・スポットを発掘し、外国人の目で客観的に「クールか、そうでないか」評価する COOL JAPAN 100 人審査委員会の下、外国人目線で「クールである」と認められるものにだけ、「COOL JAPAN」の認定を与える制度です。当法人は、当法人が付与する「COOL JAPAN 認定マーク」により、日本中に埋もれているプロダクトの持つポテンシャルを引き出し、インバウンド・アウトバウンド支援を行い、もって日本の外需の拡大、地域経済の活性化に貢献することを目的として活動を行なっております。なお、当法人は現在、公益法人認定に向け申請手続中です。

本アワードは、これまで 2015 年、2017 年の奇数年に開催しており、本年 2019 年 5 月に、第3回目となる「クールジャパンアワード 2019」を開催いたします。第3回目の開催を迎えるにあたり、日本人が守り受け継ぐべき豊かな自然・文化が残り、我が国の風景を代表するに足る傑出した自然の風景地である全国の国立公園近辺のディステネーションを表彰する「National Park 部門」を新設しました。当法人は、「COOL JAPAN 認定マーク」の活用について独占的な使用権を有しており、本アワードにおいて、「COOL JAPAN」の認定を与えられた受賞者（地域）だけが「COOL JAPAN 認定マーク」の無償・無期限での利用が可能となり、受賞対象プロダクトに関して広告・プロモーション・コミュニケーションのツールとして活用いただいております。これまでの受賞者からは、これまで外国人目線でのマーケティングやプロモーションをしていなかったところ、本アワードの受賞により、自分たちの商品が外国人目線でも客観的に評価できるものであると再認識し、自信を持って海外展開プロモーションを行うことができるようになった、クールジャパンアワード受賞が地域におけるインバウンド対応のきっかけとなった、とご評価いただいているところです。当法人として、関係者一同、そのような声を受賞者の皆様からいただくこと以上のやりがいはありません。

これまで当法人は、民間セクターの知見を結集した中立的な立場を貫き運営が行われてきました。クールジャパン政策については、国も様々な施策を講じているところではありますが、クールジャパン戦略が補助金頼みの一過性のものとならないためにも、自分たちが自走して運営を続ける団体であることが先ず必要との判断からです。今後、自走する当法人としての哲学を保持したまま、国家戦略となったクールジャパン政策とも軌を一にしながら、あくまで客観的な評価での「COOL JAPAN」を発掘・評価・認定する団体として、より一層の受賞者支援・海外展開支援を行うエコシステムを形成していくべく、活動の幅を広げてまいります。皆様のこれまで通りのご指導・ご鞭撻を賜れば幸いです。

一般社団法人 クールジャパン協議会代表理事
山内 絢人

クールジャパン認定制度について

COOL JAPAN AWARD は、世界各国の外国人審査員により、外国人目線で客観的に「クール」と認められたものを「クールジャパン」として発掘・認定する制度です。審査対象は、プロダクトを中心とした「モノ」から、まちづくり・文化といった「コト」、さらには一度は訪れるべき日本の観光名所などの「スポット」まで多岐に及びます。受賞者は、審査過程における外国人審査員の評価自体を、国内外市場におけるマーケティング戦略に役立てることができる他、「COOL JAPAN 認定」マークを無償活用することによる海外展開・プロモーションを行うことが可能となります。COOL JAPAN AWARD は、本制度を通じて日本の外需の拡大、地域経済の活性化に貢献してまいります。

COOL JAPAN AWARD 開催までのあゆみ

COOL JAPAN AWARD の誕生は、2011 年まで遡ります。2011 年の東日本大震災を受け発足した日中アニメ産業連合会が、「日本の文化・情報を世界に発信することで日本の元気を取り戻したい」との想いから、日中それぞれの映画祭（夕張映画祭・長沙国際動漫遊戯展）において、互いに相手国のクールな ACG（アニメ・コミック・ゲーム）作品を紹介する「COOL JAPAN×COOL CHINA」プロジェクトを行いました。

2013 年 8 月、同連合会は全世界へ向けた発信を視野に「一般社団法人クールジャパン協議会」として名称変更を行い、「クールジャパン」の発掘・認定を行う「クールジャパンアワード」を開催しております。



COOL JAPAN AWARD 2019



令和元年
五月二十六日・二十七日
京都御苑開催

名称：COOL JAPAN AWARD 2019(クールジャパンアワード2019)

主催：一般社団法人クールジャパン協議会

URL：http://cooljapan.info/

概要：一般社団法人クールジャパン協議会が公募を行い、全国から応募された作品などを特別審査員含む外国人審査員100人が選定し、「COOL JAPAN」な作品を発表・展示会を開催。

表彰式日時：令和元年5月27日(月) 13:00～

展示会日時：令和元年5月26日(日)・27日(月) 13:00～16:00

会場：京都御苑閑院宮邸跡 レクチャーホール(京都市上京区京都御苑3)

展示会：アメリカ ニューヨーク展示会 COOL JAPAN NY Brooklyn K's Gallery by TARGET(2019年10月 予定)
フランス パリ展示会(2020年1月 予定)

制作運営：クールジャパンアワード事務局

後援：内閣府知的財産戦略推進事務局、外務省、経済産業省、観光庁、環境省、京都府、京都市、日本政府観光局(JNTO)



オフィシャルアウトバウンドパートナー：独立行政法人日本貿易機構 JETRO

協賛：ホテル日航プリンセス京都

ご来賓：関 芳弘 経済産業副大臣

(順不同) 高科 淳 国土交通省 観光庁 審議官

鳥居 敏男 環境省 大臣官房審議官

三牧 純一郎 経済産業省 商務・サービスグループ クールジャパン政策課長

高本 純 内閣府知的財産戦略推進事務局 企画官

野口 直良 日本貿易振興機構(JETRO) 理事

西村 敏弘 京都府商工労働観光部ものづくり振興課 課長

松野 光宏 京都市産業観光局新産業振興室 室長

特別講師：アレックス・カー (東洋文化研究者、一般社団法人クールジャパン協議会 特別顧問)

マイク・ハリス (株式会社キャニオンズ 代表取締役、一般社団法人クールジャパン協議会 特別顧問)

京都御苑閑院宮邸跡・拾翠亭



閑院宮邸跡



拾翠亭

「COOL JAPAN AWARD 2019」会場について

閑院宮家は伏見家、桂宮家、有栖川宮家と並ぶ四親王家の一つで、1710年に東山天皇の応じ直仁親王を始祖として創立され、公家町南西部のこの場所に屋敷を構えました。創建当初の建物は天明の大火(1788年)で焼失し、その後、明治16年に現在の見物に新築されたといわれています。

当日プログラム

12:30～	受付開始	
13:00～	オープニング	
	開会挨拶	一般社団法人クールジャパン協議会 代表理事 山内 絢人
	理事・顧問ご紹介	
13:10～	ご来賓代表挨拶	経済産業副大臣 関 芳弘 様
13:20～	特別講演「美しき日本を求めて」	一般社団法人クールジャパン協議会 特別顧問 東洋文化研究者 アレックス・カー (Alex Arthur Kerr)
13:40～	NationalPark部門 受賞対象発表・授与	○National Park 部門 (12アイテム)
	講評・特別講演	一般社団法人クールジャパン協議会 特別顧問 株式会社キャニオンズ 代表取締役 マイク・ハリス (Mike Harris)
	講演「国立公園満喫プロジェクトについて」	環境省 大臣官房審議官 鳥居 敏男 様
14:10～	一般部門インバウンドカテゴリー 受賞対象発表・授与	○一般部門 インバウンドカテゴリー (23アイテム)
	受賞アイテム審査報告・講評	一般社団法人クールジャパン協議会 理事 ジュリア・マエダ (Julia Maeda)
	講演「インバウンドを巡る現状」	国土交通省 観光庁 審議官 高科 淳 様
14:33～	一般部門アウトバウンドカテゴリー 受賞対象発表・授与	○一般部門 アウトバウンドカテゴリー (18アイテム)
	受賞アイテム審査報告・講評	一般社団法人クールジャパン協議会 理事 ローレン・シャフ (Lauren Scharf)
	講演「ジェトロのクールジャパン 事業の取組み」	独立行政法人日本貿易振興機構 (JETRO) 理事 野口 直良 様
14:55～	過去受賞者CJA活用事例 豊後高田 昭和の町 (CJA2015受賞) セキスイ壺「MIGUSA」 (CJA2017受賞) 藍染杉 (CJA2017受賞)	豊後高田市商工観光課 課長 河野 真一 様 積水成型工業株式会社 総合企画部海外事業推進プロジェクト 乗竹 克朋 様 大利木材株式会社 専務取締役 小濱 利郎 様
15:10～	クールジャパン戦略のご紹介	内閣府知的財産戦略推進事務局 企画官 高本 純 様
15:15～	閉会挨拶	一般社団法人クールジャパン協議会 理事長 ジュリアン・ジリ (Julien Giry)
15:20～	受賞者撮影会	

※当日、ご出演者等の都合によりプログラム時間や一部内容が変更となる場合もございます。

ご来賓 (敬称略、順不同)



関 芳弘 (経済産業副大臣)

平成元年4月住友銀行(現三井住友銀行)に入行。
平成17年9月公募にて兵庫3区に立候補し、初陣を飾る。
平成24年12月2期目当選、党副幹事長に就任。平成26年9月経済産業大臣政務官に就任。
平成26年12月3期目当選、経済産業大臣政務官に再任。平成27年4月神戸大学客員教授に就任。
平成28年8月環境副大臣に就任。
平成29年10月4期目当選、5度目の党副幹事長、環境部会長、団体総局次長など要職に就任。
平成30年10月経済産業副大臣に就任。

高科 淳(国土交通省 観光庁 審議官)

鳥居 敏男(環境省 大臣官房審議官)

三牧 純一郎(経済産業省 商務・サービスグループ クールジャパン政策課長)

高本 純(内閣知的財産戦略推進事務局 企画官)

野口 直良(独立行政法人日本貿易振興機構 (JETRO) 理事)

西村 敏弘(京都府商工労働観光部ものづくり振興課 課長)

松野 光宏(京都市産業観光局新産業振興室 室長)

特別講師



アレックス・カー(東洋文化研究者 一般社団法人クールジャパン協議会特別顧問)

東洋文化研究者、特定非営利活動法人簾庵トラスト理事。1952年米国生まれ。

1964年に初来日。イエール大学にて日本学専攻。オックスフォード大学で中国学の修士号を取得。1977年より京都府亀岡市に在住し、日本と東アジア文化に関する執筆、講演等に携わる。2004年から2010年京都で町家を修復し宿泊事業を営む。その後活動を地方へと広げ、伝統家屋の修築保存活動、景観コンサルタントを各地で展開、滞在型観光の促進に寄与。これまでに数十軒の古民家を改修。

著書:『美しき日本の残像』(1993年新潮社、新潮学芸賞受賞)、『犬と鬼』(2002年講談社)、『世流に逆らう』(2012年北星社)、『ニッポン景観論』(2014年集英社新書)など。



マイク・ハリス(株式会社キャニオンズ代表取締役 一般社団法人クールジャパン協議会特別顧問)

1973年、ニュージーランド生まれ。大学にて日本語と会計学を学ぶ。

大学在学中に初めて来日し、卒業後、群馬県みなかみ町のアウトドア会社に就職。勤務先会社内にキャニオニング部門を設立し、全国に先駆けて本格的なキャニオニングツアーを開始。2004年に独立し、株式会社キャニオンズを設立した。仕事以外でも、まだ誰も下ったことのない渓谷を探してはキャニオニングアドベンチャーをしている。

主催者代表

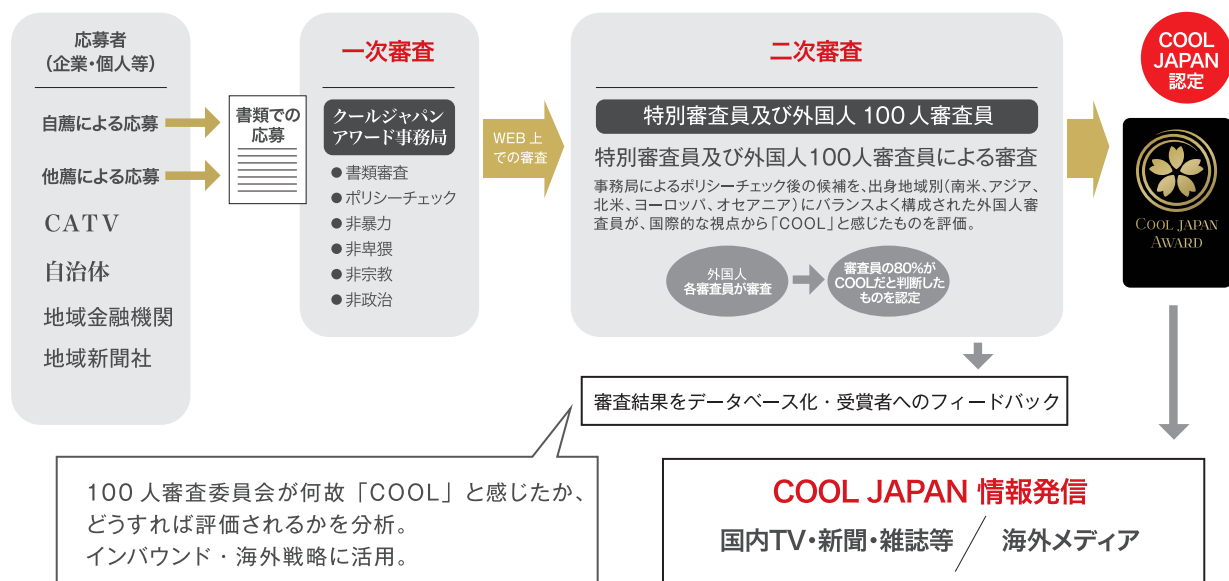


山内 純人(グローバル・イノベーター Farmstay & Countryside Tourism 株式会社 代表取締役 一般社団法人クールジャパン協議会 代表理事)

1988年長野県飯田市生まれ。東京大学法学部卒。ロンドンビジネススクール・ファイナンス修士号、ケンブリッジ大学・企業法修士取得。2011年財務省入省後、国際局(G7/G20/IMF関連政策を担当)、主計局(財務関連法規を担当)を経て、「事業家として、自らリスクを取りやり抜くことでこそ社会を良くできる」との思いから退職。地元飯田市をはじめ、日本の地方にこそ今後の日本の可能性があるとの思いから、全国各地で地方創生関連事業を行っている。一般社団法人ナショナルパークツーリズムリーグ代表理事。

COOL JAPAN AWARD 2019 審査スキーム

COOL JAPAN 一般社団法人 クールジャパン協議会



認定マークについて

COOL JAPAN AWARDにおいて、「COOL JAPAN 認定」を与えられた受賞者（地域）だけが、「COOL JAPAN 認定マーク」の無償・無期限での利用が可能となり、受賞対象プロダクトに関して広告・プロモーション・コミュニケーションのツールとしてご活用いただけます。なお、一般社団法人クールジャパン協議会は「COOL JAPAN 認定マーク」の活用について独占的な使用权を有しています。

過去受賞者の
COOL JAPAN
認定マーク

プロモーション事例

セキスイ畳「MUGUSA」

積水成型工業株式会社／ホームページ

「昭和の町」

豊後高田市／ホームページ

「藍染杉」

大利木材株式会社／経産省ホームページ
(地域未来牽引企業として経産省ホームページでも紹介)

「デザイン浴槽 ERN Series」

株式会社アステック／ホームページ

受賞エリアである奄美大島・与路島において受賞アイテムを活用した宿泊施設

「奄美大島本島最南端の一軒宿 CJ CASA aoao」のプロデュース

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞 「サガラバナとサンゴ石垣とハミヤ島」のある鹿児島県瀬戸内町の離島・与路島(人口74名)において、旧郵便局長邸宅をリノベーションした「奄美本島最南端の一軒宿 CJ CASA aoao」のプロデュースを行いました。話題性がある本施設において、施設を利用するインバウンドのゲスト向けに COOL JAPAN AWARD 受賞作品をPRすべく、受賞作品がインテリアとして多く用いられることとなり、ゲストは受賞作品を身近に触れることのできる宿泊施設となっております。(2019年7月open予定)

与路島観光協会 www.yorojima.jp



COOL JAPAN AWARD



外壁

藍染杉

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品

表彰対象 | 藍染杉

表彰対象者 | 大利木材(株)

地区 | 徳島県徳島市



クロス(食堂、寝室)

西川材のクロス

食堂と寝室には、「西川材ひとつぼ茶室」でも使用されている西川材のクロスが使われています。



茶室

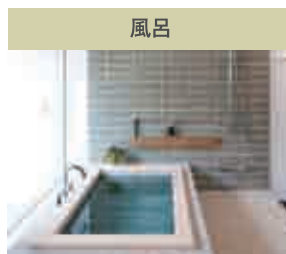
西川材とひとつぼ茶室

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品

表彰対象 | 西川材とひとつぼ茶室

表彰対象者 | (株)サカモト、飯能市

地区 | 埼玉県飯能市



風呂

デザイン浴槽 ERN Series

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品

表彰対象 | デザイン浴槽ERN Series

表彰対象者 | (株)アステック

地区 | 神奈川県横浜市



畳

セキスイ畳「MIGUSA」

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品

表彰対象 | セキスイ畳「MIGUSA」

表彰対象者 | 積水成型工業(株)

地区 | 大阪府大阪市



一般社団法人クールジャパン協議会は、日本の良いものを、「COOL JAPAN」として認定することで国内の文化・産業の発展につなげるとともに、積極的な海外発信を行うことでインバウンド・海外展開等による外需拡大に貢献することを目的に、「COOL JAPAN AWARD」の開催及び「クールジャパン認定マーク」の付与等の活動を行なっております。なお、当法人は現在、公益法人認定に向け申請手続中です。

一般社団法人 クールジャパン協議会概要

名称：一般社団法人クールジャパン協議会
設立：平成 23 年 6 月 16 日
住所：〒602-8061
京都市上京区油小路通中立売下ル甲斐守町97西陣産業創造会館8号室
URL：www.cooljapan.info
MAIL：kyoto@cooljapan.info(京都事務局) tokyo@cooljapan.info(東京事務局)

代表理事	山内 絢人	(グローバル・イノベーター／Farmstay & Countryside Tourism株式会社 代表取締役)
理事長	Julien Giry	(フランス在住：写真家／Nippon100 主宰)
副理事長	Christopher Pokarier	(早稲田大学 商学部 教授)
理事	Julia Maeda	(Tokyo Personalised ファウンダー)
理事	Lauren Scharf	(インバウンド事業コンサルタント)
理事	Aur�lie Roperch	(フランス在住：写真家／Nippon100 主宰)
理事	David Antonio	(株式会社TARGET 取締役)
理事	佐賀関 等	(NY 在住：『COOL JAPAN NY Brooklyn K's Gallery』 代表)
理事	磯久 五郎	(一級建築士／56設計舎 代表取締役)
常務理事	田中 慎一	(西陣織工業組合 総代)
専務理事	上田 輝彦	(WIP グループ代表 兼 WIP ジャパン 代表取締役)
会長・理事	太田 雅人	(GETTI グループ 代表 兼 株式会社GETTI 代表取締役)
特別顧問	Alex Arthur Kerr	(東洋文化研究者)
特別顧問	Mike Harris	(株式会社キャニオンズ 代表取締役)
顧問	高 秀蘭	(映画プロデューサー)
顧問	Ashley Harvey	(AVIAREPS Japan 副支社長)
顧問	郁 志明	(弁護士)
顧問	QUYEN TO PHAM	(ベトナム在住：ジャーナリスト)
顧問	Cameron Stadin	(離島アクティビティツーリズム株式会社 代表取締役社長)
顧問	山田 長満	(税理士／川崎商工会議所 会頭)
顧問	藤原 洋	(株式会社ブロードバンドタワー 代表取締役会長兼社長 CEO／一般社団法人インターネット協会 理事長)
顧問	田路 至弘	(弁護士／岩田合同法律事務所 執行パートナー)
顧問	木谷 哲夫	(京都大学 産官学連携本部 IMS 寄附研究部門 教授)
顧問	渋谷 健	(コモンズ投信株式会社 会長)
顧問	大和田 廣樹	(映画プロデューサー)
顧問	前田 尚武	(一級建築士／学芸員／The Japan Project株式会社 取締役)
顧問	遠藤 洋路	(熊本市教育委員会 教育長)
顧問	古屋 星斗	(一般社団法人スクールトゥワーク 代表理事)

〈事業内容〉

- ◆ 「クールジャパン(COOL JAPAN、以下CJ)」の協議及び認定
- ◆ CJを発掘、認定する「COOL JAPAN AWARD(以下CJA)」の開催
- ◆ CJ商標及び「認定マーク」の管理
- ◆ CJに関する国内及び外国の研究者・企業家、自治体、研究組織・企業団体が参画する国内外での見本市(CJ SHOWCASE)、イベント企画、交流会、ツアー等の開催 等
- ◆ CJA審査結果を通じての外国人が感じるCJのデータ分析、コンサルティング、インバウンド・アウトバウンドのサポート 等
- ◆ CJ認定物の冊子、WEBサイト、映像等による国内外への配信

■ 理事の紹介（順不同）

	理事長 Julien Giry フランス在住：写真家 Nippon100主宰 [欧州担当]	2015 年にはじめて日本を訪れ、6 ヶ月間、大分、沖縄、静岡、和歌山の各県の有機農場でボランティアで働いて過ごす。その際、日本にはさらに永く滞在する価値がある固有の文化があると感じ、現在は、東京を本拠地に、旅に関するフランス人フリーランス・ライター兼写真家としての仕事をこなし、日本の 47 都道府県すべての探索を続け、食と伝統についての知識を吸収しつつ、海外にそれらを紹介している。2017 年に Aurélie Roperch と共に、平成百景を探索することを決意し、旅ブログ Nippon100 でその模様を発信。2018 年秋にはフランスで本が出版される予定。
	副理事長 Christopher Pokarier 早稲田大学 商学部 教授 [豪州担当]	オーストラリア育ち。写真家として働きながら、クイーンズランド大学でジャーナリズムの学士号と修士号を取得。その後名古屋で働き、日本の歴史、工芸品、文化への興味から、週末には近郊へ旅行をしていた。オーストラリア国立大学で経済博士号を取得し、クイーンズランド工科大学で、マーケティングと国際ビジネスの講師（後に上級講師）として勤務。講義及び研究は、国際化と市場参入戦略、海外投資家に対するディステネーション・マーケティングを中心としている。2004 年、早稲田大学にて、商学部教授に就任。コーポレート・コミュニケーション・デザイン、交渉、創造文化産業を担当。また、慶應義塾大学で非常勤講師を兼任している。
	理事 Julia Maeda Tokyo Personalised ファウンダー [欧州担当]	日本国内で 10 年以上マーケティングや広報分野のコンサルタントとして活躍した後、自身のコンサルティング会社「Tokyo Personalised」を設立。仙台市での居住経験があり、配偶者が青森の小さな町の出身であったことから、ゴールデンルート以外のエリアに外国人旅行者を誘客することに興味を持つ。日本のインバウンドウォーキングツアーのパイオニアである Walk Japan のマーケティングディレクターを務めた経験を活かし、欧米豪の富裕層を対象に、海外 PR 会社との連携や、旅行業界およびメディア業界への幅広いネットワークの活用を通して、山形出羽三山の山伏、庄内、瀬戸内の観光マーケティング戦略の立案支援等、様々なプロジェクトに従事している。
	理事 Lauren Scharf インバウンド事業 コンサルタント [北米担当]	1993 年から日本とアメリカを行き来するようになる。2011 年後半に日米 DMC(ディステネーション・マネジメント・カンパニー)を共同設立し、本物の日本芸術・文化を海外の旅行者に紹介してきた。2016 年前半に同社を退職しコンサルタントとして独立。日本にあるディステネーションや体験アクティビティの開発、メディアや海外旅行者や旅行代理店への PR を行ってきた。もっと多くの「富裕層」のインバウンド観光客に、ゴールデンルートの先にある地方へと足を運んでもらい、地方での観光を満喫してもらうことを目標と
	理事 Aurélie Roperch フランス在住：写真家 Nippon100主宰 [欧州担当]	フランスの地方新聞のジャーナリストとして数年勤務したのち、2015 年夏に初めて日本を訪れ、自然の美しさに強い感動を覚えた。日本を訪れる多くの外国人が知らない、日本の魅力的な場所を紹介したいと考え、2017 年に東京に移り住み、Julien Giry と共に、平成百景を探索することを決意し、旅ブログ Nippon100 でその模様を発信。2018 年秋にはフランスで本が出版される予定。
	理事 David Antonio 株式会社TARGET取締役 [南米担当]	1982 年 3 月 6 日 チリ、サンティアゴにチリ人の母親と日本人の父親との間に生まれる。21 歳の時にモデルとして活動を始め、MEN'S NONNO、smart、MEN'S JOKER、smartMAX(現 MonoMax)、POPEYE、Suite Catarog など数多くのメンズファッション雑誌を始め、ファッションブランドのカタログや広告、CM など様々な媒体で活躍している。
	理事 佐賀関 等 NY 在住:『COOL JAPAN NY Brooklyn K's Gallery』代表 [北米担当]	大分県別府市生まれ。職業能力開発大学校 造形工学科卒業。 (株)資生堂宣伝部に入社し、パリ、ミラノ、NY 駐在経験後に独立。 その後、アート & デザインエージェンシー(株)SAGA CREATIVE をアメリカ で設立。 J コラボ:「海外から見る日本文化の再考」をテーマにした NY 州認可の非営利団体を運営。Web を中心に日本文化を様々な発信。国連や多くの企業ともコラボで日本文化を発信するイベントなどを行ったり、様々な教育プログラムを開発している。
	理事 磯久 五郎 一級建築士 56設計舎 代表取締役	1983 年京都に生まれ育つ。2009 年京都大学工学部建築学科卒業。 同年に Atelier Juse、2014 年設計事務所イズエに入所。 2015 年に株式会社 56 設計舎を設立、現在に至る。 スペースデザインクリエイティブ非常勤講師。
	常務理事 田中 慎一 西陣織工業組合 総代	1956 年、京都西陣で生誕。 1974 年、京都市立洛陽工業高校紡織科卒業。 1980 年、立命館大学経済学部卒業。卒業後、家業の帯地製造業に従事。 1989 年、三代目田中伝機業店、店主を継承。 2003 年、西陣織工業組合総代就任。 2008 年、西陣織工業組合理事就任。現在に至る。



専務理事
上田 輝彦

WIPグループ代表 兼
WIPジャパン代表取締役

英国ケンブリッジ大学大学院:Diploma 修士(1994)

福井・兼業農家出身。中・高では卓球選手。数学・世界史・世界地理を愛好。上智大学(法学部) 在学中、ソ連・東欧・中国を漫遊、その後、住友銀行(大阪)、英国ケンブリッジ大学大学院留学(歴史学部)を経て WIP 創業。オリンピック関連調査を皮切りに、多言語および海外市場を対象にした事業のみに特化し現在に至る。「グローバルビジネスほど面白いものはない」が信条。日本翻訳連盟(JTF) 理事。



会長・理事
太田 雅人

GETTIグループ代表 兼
株式会社GETTI代表取締役

1965 年 8 月 4 日大阪生まれ。

1984 年大阪府立大手前高等学校卒、1989 年関西学院大学経済学部卒、1991 年 NEC 退職後、1992 年 GETTI グループを法人化。1986 年の学生時代、ラグビー同好会に所属しながら「JCF 日本サークル連盟」を設立し、企業側からの学生活動への協賛・支援の窓口を担うヤングマーケット向けの広告・プロモーション事業を創業。

現在は、1 業種 1 社の企業と、学校法人・地方自治体をクライアントに、プティック型で展開する Branding & Consulting 事業を行うかたわら、<Borderless Communication>をグループポリシーとし、<世代間>、<地域間>、<国家間>の障壁を超えるコミュニケーションネットワークの構築を目指している。2011 年震災復興を目指し当法人を設立。

■ 顧問の紹介(敬称略、順不同)



特別顧問
Alex Arthur Kerr

東洋文化研究者

東洋文化研究者、特定非営利活動法人簾庵トラスト理事。1952 年米国生まれ。

1964 年に初来日。イエール大学にて日本学専攻。オックスフォード大学で中国学の修士号を取得。1977 年より京都府亀岡市に在住し、日本と東アジア文化に関する執筆、講演等に携わる。2004 年から 2010 年京都で町家を修復し宿泊事業を営む。その後活動を地方へと広げ、伝統家屋の修築保存活動、景観コンサルタントを各地で展開、滞在型観光の促進に寄与。これまでに数十軒の古民家を改修。著書：『美しき日本の残像』(1993 年新潮社、新潮学芸賞受賞)、『犬と鬼』(2002 年講談社)、『世流に逆らう』(2012 年北星社)、『ニッポン景観論』(2014 年集英社新書)



特別顧問
Mike Harris

株式会社キャニオンズ
代表取締役

1973 年、ニュージーランド生まれ。大学にて日本語と会計学を学ぶ。

大学在学中に初めて来日し、卒業後、群馬県みなかみ町のアウトドア会社に就職。勤務先会社内にキャニオニング部門を設立し、全国に先駆けて本格的なキャニオニングツアーを開始。2004 年に独立し、株式会社キャニオンズを設立した。仕事以外でも、まだ誰も下ったことのない渓谷を探してはキャニオニングアドベンチャーをしている。



顧問
高 秀蘭

映画プロデューサー

台湾テレビのプロデューサーとしてキャリアを積み、1986 年ニューウェイブを設立。以降、中国語圏の優れた監督の製作・配給に関わってきた。

カンヌ映画祭グランプリを受賞した台湾の侯孝賢(ホウ・シャオ・シェン)監督の「悲情城市」(1988 年)、「戲夢人生」(1991 年)のプロデュースを始め、中国の張芸謀(チャン・イーモウ)監督の「紅夢」(1991 年)、「活着」「上海ルージュ」(1995 年)、「何平」(ハー・ピン)監督の「哀愁花火」のポストプロダクションを努めた。陣凱歌(チェン・カイコー)監督とは「さらば、わが愛／霸王別姫」(1993 年／カンヌ映画祭パルムドール受賞)、「花の影」(1996 年)



顧問
Ashley Harvey

AVIAREPS Japan
副支店長

観光業界に特化した世界最大規模のマーケティング・広報・総販売代理店企業である AVIAREPS Japan 副支社長。日本だけでなく、香港、シンガポールそしてヨーロッパなど世界各国と取引を行う。旅行取引をはじめとしてメディアやデジタル分野に精通し、国内・地域レベルでインバウンド・アウトバウンド事業に貢献している。



顧問
郁 志明

弁護士

岩田合同法律事務所 弁護士。

1959 年 8 月、中華人民共和国上海生まれ。

1986 年 10 月、中華人民共和国第一期全国司法試験合格。

1988 年から日本留学。1996 年から 2002 年、上海市金茂律師法律事務所勤務後、

2002 年 7 月、外国法事務弁護士の資格を取得し、第一東京弁護士会に登録。



顧問
QUYEN TO PHAM

ベトナム在住：ジャーナリスト

A.S.E.A.N. 担当(ベトナム国籍・ベトナムハノイ在住：ジャーナリスト・29 歳)

大学でジャーナリズムとコミュニケーションを学び現在に至る。

2012 年にベトナムアカデミーで政治学の修士号と文学士号を取得。ベトナムテレビ、ベトナム国立 TV、防衛テレビのテレビの司会及びレポーター、編集者として国営放送に関わるとともに記者とニュース編集者として活躍。



顧問
Cameron Stadin

離島アクティビティーズ株式会社
代表取締役社長

アメリカシアトル出身。2008 年、大学進学のため来日。日本での生活の中で日本の伝統文化や近代文化への興味と国中にあふれる大自然と共存する日本人への尊敬の念が増す。その想いを世界に発信するため、大学卒業後は観光業に従事する。

関東で生活しながらも地方の魅力と発展の大きな可能性を感じ、2014 年鹿児島へ移住。来鹿後 4 年間、グローバルセールス担当として旅行会社に勤務。インバウンド・アウトバウンドセールスと並行に、国内外で多数のツアーを実施。2019 年離島アクティビティーズ(株)代表取締役就任。



顧問
山田 長満

税理士
川崎商工会議所 会頭

川崎商工会議所 会頭昭和22年10月1日 鹿児島県生まれ。慶應義塾大学大学院商学研究科修士課程修了。
平成19年10月 株式会社経理バンクホールディングス代表取締役社長に就任。昭和61年10月 一般財
団法人日本起業家協会理事長に就任。
平成16年11月、川崎商工会議所副会頭を経て、平成22年11月、川崎商工会議所会頭に就任。



顧問
藤原 洋

株式会社ブロードバンドタワー代表取締役
会長 兼社長CEO
一般財団法人インターネット協会 理事長

1954 年、福岡県生まれ。
1977 年に京都大学理学部を卒業。1996 年、東京大学工学博士号（電子情報工学）を取得する。
1977 年に日本アイ・ビー・エム株式会社に入社。その後、日立エンジニアリング株式会
社（現・株式会社日立産業制御ソリューションズ）、株式会社アスキーを経て、動画像符号化方
式の研究・標準化活動を行いMPEG（エムベグ）の創設に参画。1996 年に株式会社インターネッ
ト総合研究所（IRI）を設立し、代表取締役所長に就任する。2012 年から現職。2015 年、一般
財団法人インターネット協会理事長に就任。代表著書に『ネットワークの覇者』（日刊工業新聞社）、
『科学技術と企業家の精神』（岩波書店）、『第4の産業革命』（朝日新聞出版）など多数。



顧問
田路 至弘

弁護士
岩田合同法律事務所
執行パートナー

1982 年、東京大学法学部卒業。
1982-1987 年、株式会社神戸製鋼所勤務。
1991 年、司法研修所修了（43 期）。



顧問
木谷 哲夫

京都大学 産官学連携本部
IMS寄附研究部門教授

東京大学法学部卒、シカゴ大学政治学博士前期課程修了（M A）、ペンシルバニア大学 MBA
マッキンゼー・アンド・カンパニーにて、アソシエートプリンシパルを務め、自動車・機械・ハイテク・
通信業界における戦略立案、オペレーション改善プロジェクト、金融機関の新規事業戦略プロジェ
クトなどを手がける。



顧問
渋谷 健

コモンズ投信株式会社 会長

1983 年テキサス大学 BSChemical Engineering 卒業。1984 年（財）日本国際交流センター入社。
1987 年UCLA 大学 MBA 経営大学院卒業。1987 年ファースト・ボストン証券会社（NY）入社、外国債券
を担当。1988年JPモルガン銀行（東京）を経て、1992年JPモルガン証券会社（東京）入社、国債を担当。
1994年ゴールドマン・サックス証券会社（東京）入社、国内株式・デリバティブを担当。1996年ムーア・キャ
ピタル・マネジメント（NY）入社、アジア時間常トレーディングを担当、1997 年東京駐在員事務所設立。
2001 年シブサワ・アンド・カンパニー株式会社を創業し、2007 年コモンズ株式会社を設立（2008 年コ
モンズ投信へ改名し、会長に就任）。2012 年公益法人日本国際交流センター理事長に就任。



顧問
大和田 廣樹

映画プロデューサー

大学卒業後、メディア関連のコンサルタント業務を経て、96 年に株式会社インターネット総合研
究所（IRI）の設立に参画。
同社は、99 年に東京証券取引所マザーズ市場の第1号として上場する。



顧問
前田 尚武

一級建築士／学芸員
／京都市美術館リニューアル準備室
企画推進ディレクター
／The Japan Project株式会社 取締役

1970 年、東京生まれ。早稲田大学建築学科卒業後、1994年、同大学院修士課程修了。1998年、
より森ビル株式会社にて「六本木ヒルズ」の設計に従事。2003 年、森美術館開館より同美術館
にて展示デザイン、建築展企画、国内外の美術館・博物館計画、パブリックアート計画などに携
わる。2019 年、京都市京セラ美術館に移籍し、京都と東京を拠点に美術館・博物館の企画やデ
ザインを中心に活動。2018年、日経アーキテクチュア「10大建築人2019」第7位に選定。「メ
タボリズムの未来都市展」（2011 年）、「建築の日本展」（2018 年）など一連の企画で 2019 年
度日本建築学会文化賞受賞。法政大学兼任講師、愛知県立芸術大学非常勤講師、環境芸術学会理
事他、文化行政関連の地方自治体専門委員なども務める。



顧問
遠藤 洋路

熊本市教育委員会教育長

1974 年、高知県生まれ。東京大学法学部卒業、ハーバード大行政大学院修士（公共政策学）。
1997 年、旧文部省に入省し、生涯学習、初等中等教育、知的財産、スポーツ、国際交流などの
分野を担当。在職中に、霞が関の改革を目指す NPO 法人「新しい霞ヶ関を創る若手の会（プロジェ
クトK）」理事を務める。



顧問
古屋 星斗

リクルートワークス研究所研究員
一般社団法人スクールトゥワーク代表理事

大学院（教育社会学）修了後、経済産業省入省。
産業人材政策、クリエイティブビジネス振興、福島復興に携わり、アニメの制作現場から、
東北の仮設住宅まで駆け回る。2017 年、同省退職。現在はライフテーマである、次世代の若者
のキャリアづくりについて、研究者として活動。対話型キャリア教育を実践する、一般社団法人
スクール・トゥ・ワークを創設。



【一般部門】受賞・認定数：18

アウトバウンドカテゴリー

- 1 夕張メロン
- 12 家庭型ロボット
- 13 ヤマカワラタン
- 14 長崎ハサミポーセリン
- 15 江戸からかみ
- 16 「はやぶさ」「はやぶさ2」
- 20 組子建具
- 22 水引
- 26 KINOE・畳座
- 27 城端しけ絹を使用した襖紙、製品
- 34 唐織(西陣織 能装束)
- 37 漆器照明
MICHIKAKE(ウォールライト)
SHIZUKU(ペンダントライト)
KOMOREBI(スタンドライト)
- 40 琵琶湖の真珠製品
- 44 ウッドボード クク
- 45 ミストミラー曲げ組子「波」
- 47 鳥飼酒造の米焼酎
- 48 ウォッシュレット®ネオレストシリーズ
- 49 仙巖園と薩摩切子

【一般部門】受賞・認定数：23

インバウンドカテゴリー

- 4 桜流鎬馬
- 5 弘前さくらまつり
- 7 ショウナイホテルスイデンテラス
- 8 大内宿
- 10 ボタニカルガーデン アートビオトープ「水庭」
- 11 渋谷スクランブル交差点
- 17 清水溪流広場(濃溝の滝・亀石の洞窟)
- 18 江之浦測候所
- 23 急行 飯田線秘境駅号
- 24 草津温泉湯畑
- 25 奥大井湖上駅
- 28 三方五湖レインボーライン山頂公園足湯の展望台
- 29 松阪牛の牛銀本店
- 31 生駒山上遊園地の夜景
- 32 保津川下り
- 33 穴観音と由良川橋梁を走る列車
- 36 ヘラブナ釣りと紀州ヘラブナの町 橋本
- 38 商店街ホテル 講 大津百町
- 39 近江湖西の山城と水城
- 41 神勝寺 禅と庭のミュージアム
- 42 せとうち古民家ステイズ
- 43 俵山温泉の街並みと湯治文化
- 52 大島紬体験 夢おりの郷

【National Park部門】受賞・認定数：12

- 2 屈斜路湖湖畔温泉とキャンプ場
- 3 美笛川の河口からの支笏湖湖畔の絶景
- 6 八幡平ドラゴンアイ
- 9 英国大使館別荘記念公園
- 19 尾瀬ヶ原
- 21 上高地・河童橋からの絶景
- 30 海女小屋体験施設さとうみ庵
- 35 摩耶山の夜景
- 46 摩天崖とローソク島
- 50 白谷雲水峡と屋久杉ランド
- 51 アマミノクロウサギ観察小屋
- 53 渡嘉敷島の阿波連ビーチ

